

三方岩岳

2014年4月13日(日) 薄曇り時々晴れ

メンバー： L：磯部S、奥村、手塚、平川、ざ・料理人、福島、磯部N（記）

前夜、白川郷の道の駅で仮眠し、翌朝、冬期閉鎖の白山スーパー林道の馬刈料金所前に移動。すでに車が五台ほど駐まっていた。山スキーヤーも何人か見かけた。



馬狩料金所前 P 奥の稜線は三方岩岳の南に伸びる尾根



美しいブナ林を黙々と登る

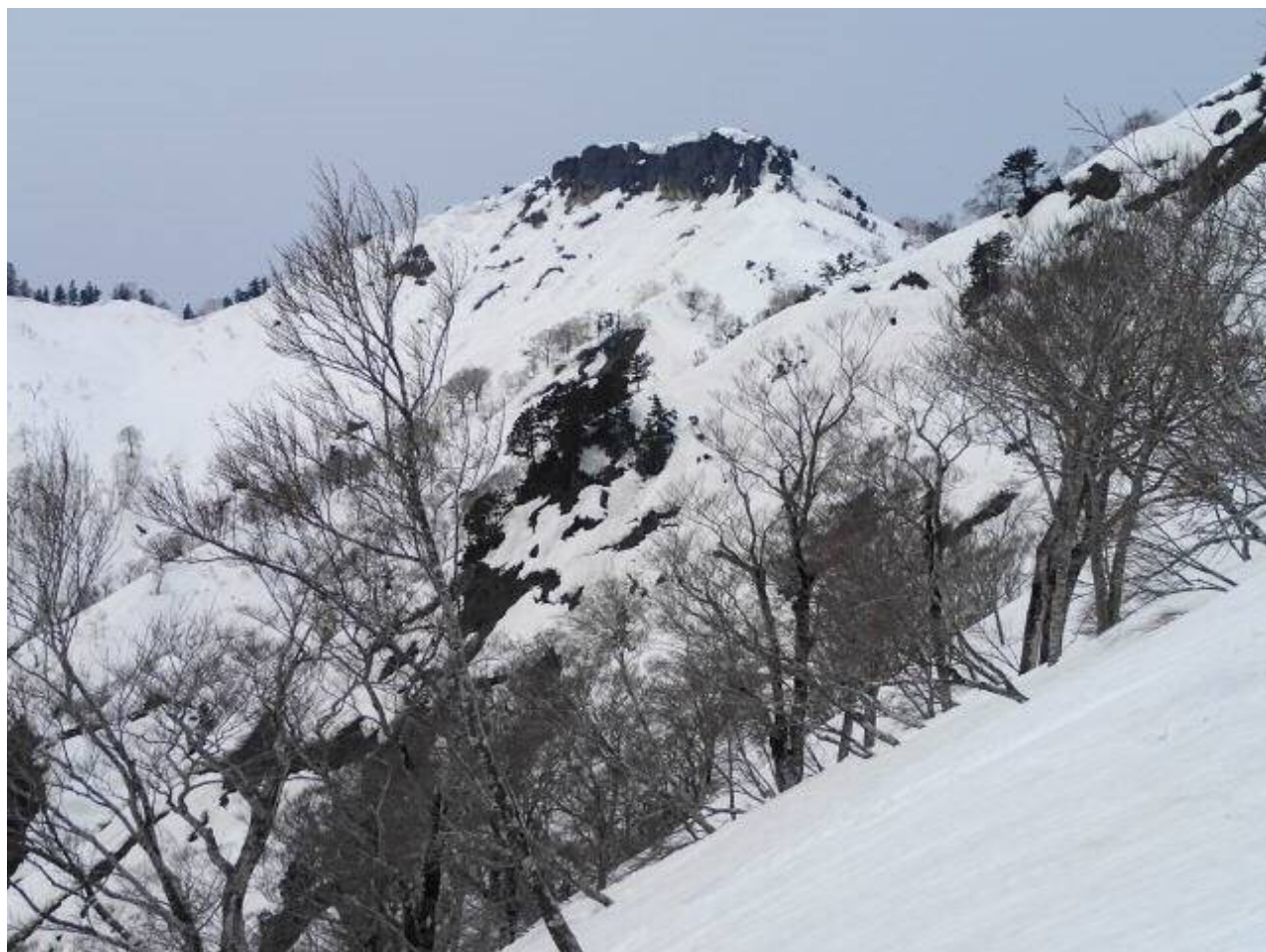
私たちは白谷左岸を10分ほど歩いて、夏道登山道にとりついた。足下にはふきのとうがわんさか。春山らしい。

駐車場から積雪があるが、気温が高く融けているのでアイゼン無しで登る。

倒木や落ち葉ですべりやすく、歩きにくい斜面を30分ほど歩くと尾根にでた。

右手前方にスーパー林道がみえてきた。ここから尾根歩きが始まるが、急な斜面が続き、トラバースにも少し緊張。ようやく林道に出て休む。

再び登山道に戻るが道はさらに急になり、ここからアイゼンをつける。テープもほとんど無く、登山道はわからないので、地図で方向を確認しつつ、歩く。



男性的な三方岩岳 正面岩壁の右雪斜面をトラバースした後頂上か



初心者には緊張の斜度・・・たっぷりの雪でいろんな訓練もできる

二本松を過ぎ、少し平坦になった所で、体調不良のメンバーも出て、みんなでしばらく休憩をしつつ、斜面を利用して滑落停止の練習をする。積雪は2～3mはあるようだ。

天気もよく風も無くて、気持ちの良い稜線だ。登頂は時間的に厳しくなり、頂上手前の小ピークまでみんなで行って、引き返した。後1kmほどのアップダウンがあったので、疲れた足には厳しかった。右前方に笈ヶ岳が見え、遠くには乗鞍や穂高の峰々が見えて、絶景の中記念撮影をした。



引き返し地点 バックは三方岩岳



初心者は集中して下降中

下りでは、急斜面を利用してバックステップでの下降も練習し、再び滑落停止やルート確認の練習をしながら歩いた。



バックステップ練習中・・・トラバースやら滑落停止やらたっぶり訓練できました



白谷沿いの林道　　ふきのとうがいっぱい！

駐車場の雪は1日でかなり融けていた。この時期は日ごとに山の状態は変化していくものだなと感じた。

<タイム> 馬狩料金所 P (7:15) - 引き返した1586M小ピーク (12:30) - 馬狩料金所 P (15:20)

以上